

チャイナ・マーケット・インサイト

# CHINA MARKET INSIGHT

中国の市場・業界・商習慣を徹底調査&amp;研究

巻頭特集

## “無印良品”風の 「ノンブランド」が中国で大人気

「網易厳選」が生んだ中国ECの新潮流

業界研究・中国スマートスピーカー業界

## 大手が続々と参入、 中国スマートスピーカー業界

「スマホの次」として主導権争いが激化

業界研究 中国EC業界

## リアルを巻き込んだ 「新小売商法」が新たな争点に

京東・天猫・蘇寧「618」セール徹底分析

都市別マーケティングレポート 茶館と網紅のマジック ①

勃興、新型ティーハウス

SNSが火付け役に

中国EC・IT大手が続々と「ノンブランド」ビジネスに参入  
(写真:杭州アリババモール「親橙里」内の「淘宝心选」1号店)

# CHINA MARKET INSIGHT



## 2 卷頭特集 “無印良品”風の 「ノンブランド」が中国で大人気 「網易厳選」が生んだ中国ECの新潮流

- |    |  |
|----|--|
| 18 | <b>業界研究</b><br><b>中国スマートスピーカー業界</b><br><b>大手が続々と参入、</b><br><b>中国スマートスピーカー業界</b><br><b>「スマホの次」として主導権争いが激化</b> |
| 30 | <b>業界研究</b><br><b>中国EC業界</b><br><b>リアルを巻き込んだ</b><br><b>「新小売商法」が新たな争点に</b><br><b>京東・天猫・蘇寧「618」セール徹底分析</b>     |
| 42 | <b>都市別調査</b><br><b>都市別マーケティングレポート 茶館と網紅のマジック ①</b><br><b>勃興、新型ティーハウス</b><br><b>SNSが火付け役に</b>                 |
| 44 | <b>編集後記</b>  |

## 卷頭特集

# 「無印良品」風の 「フシブランンド」が中国で大人気

「網易厳選」が生んだ中国ECの新潮流



中国的電子商取引(EC)業界に、「ノンブランド(ノーブランド)」「ブランドが起ころっている。

「網易嚴選」に代表される厳選のセレクト商品を扱うECショッピングが高い売上を記録。「必要」、「小米有品」、「淘宝心選」、「京東京選」など、EC業界大手が運営する類似のサイトも続々登場。

その勢いたるや、淘宝網(タオバオ)と天貓(Tモール)を擁するア



リババと京東（JDドットコム）がほぼ牛耳る中国EC市場において、「ユートレンド（新潮流）」と言つても過言ではない。

これらの厳選型ECサイトには共通の特徴がある。それは、ノンブランド化にこだわってる点だ。

昨今の若干高価でもより良いモノを求める「消費昇級（アップグレード）」という消費トレンドを背景に、日本の「無印良品（MUJI）」が中国でも、若者を中心に多くの支店を集めていることは、ノンブランド化の象徴的現象といえる。

厳選型ECサイトが取り扱う商

品のデザインも、多くが無印良品の「シンプルでおしゃれ」なティストを踏襲。ブランドイメージは極力前面に押し出す、「ODM」（Original Design Manufacture..相手先ブランドによる設計・生産）や「C2M」（Customer-to-Manufacturer..顧客のイメージやニーズを商品反映）などの生産方式で、メーカーと消費者を直接結びつけた商品開発や製造を実現。

流通段階の中間プロセスを取り省き、消費者がより手ごろな価格で、実用性とアッショナリティを兼ね備えた商品を手に入れることができ

るようになつたのも、成功の大きな要因だろう。

厳選型ECサイトは、消費者の代わりに商品をセレクトする機能も併せ持つ。従来、ネットで生活用品を揃えようとすると、枕からうい用のコップ、タオルなど、ECサイトをいくつも渡り歩きながら商品を選択。同時にデザインや価格も考慮しなければならなかつた。

格



**挑款师推荐**

精麻本色开空调 Q-MAX垫  
适合卧室开空调，保持一晚  
舒适的睡眠环境。

蓝牙机 这些小音箱来帮你  
享受音乐带来的乐趣。

鞋里里鞋底的舒适封口  
鞋底透气，脚感舒适，让你  
的脚不再闷热。

平均吃完时间小厨  
让你的餐桌更加美味。

厳選型ECサイトは、消費者の代わりにあらかじめ商品をセレクトする機能を併せ持つ

厳選型ECサイトでは、どの商

品もすでに「厳選」されたいくつかの選択肢から選ぶだけでよい。つまり、大きな労力を払わずとも、一定水準以上の良質な商品が簡単に入手できるようになっている。

を超えるという。

網易の公開データによると、17年の網易厳選の売上は70億元近くに達したもようだ、18年は200億元を目指している。

中国の調査会社・易觀智庫が公

## 2017年に厳選型ECサイトが急発展 「網易厳選」がノンブランドブームの火付け役に

2017年、厳選型ECサイトは急発展の時期を迎えた。

中国ビッグデータサービスの極光大数据の統計によると、17年10月末時点で、厳選型ECサイトの浸透率はすでに0・58%に達し、ユーザー数は前年比169・7%増の600万人近くに到達。なかでも人気が高いのは中国ネット大手の網易(ネットイース)が運営する「網易厳選」で、その浸透率は0・29%、1日の新規ユーザー数は1・3万人

## 「世界の工場」としての 経験がベースに 2017年から大手各社も 続々と参入

1978年から始まった改革開放政策を機に、「世界の工場」として、長い間世界の様々なブランド企業に対してもOEM(相手先ブランドによる生産)生産を行ってきた中国

による品質重視の傾向が、「川上」メーカー含む製造現場にも広く浸透。ネット小売業界におけるアップグレードの一大トレンドとなつた」と記されている。

以下では、これらノンブランド商品のネット販売モデルと発展の経過を分析しながら、その人気の要因や主要ブランド、そして今後の発展動向について、分析と解説を行うことにしよう。

中国の経済の発展とともに中国消費者の所得も向上し、内需も拡大。一方、人件費の高騰により、海外からの注文も減少傾向にある。そうした中、内需型への転換を迫られている下請けメーカーにとって、OEM生産以外の生存方法をちょうど模索していたところだった。

注文が入るのを待つだけではなく、自らデザインやオリジナリティを加え、ECショップで販売を試みるといった企業努力が、「厳選型」ビジネス急成長の土台となつた。

厳選型ECは、一般のECショップと異なり、企画やデザインのほかに、製造面でメーカーと直接係ることが大きな特徴といえる。どの工場を



選択するかについては、特に厳格な基準を設定していることが多い。採用された工場の多くは、著名ブランド企業に対してOEM生産の経験を有しており、生産管理から品質まで保証済みだ。ブランド企業の収益となる価格の上乗せ分を省き、流通のプロセスもなくすることで、コストパフォーマンスの高い商品を消費者に届けることが可能となつている。

このように、メーカーがEC大手各社に直接商品を供給するモデルは、中国コンシューマ向け製造業において、一種の「ビッグウェーブ」となっている。



2014年1月に設立された「必  
要商城」だ。

15年には、アリババが厳選型EC  
の領域に参入。淘宝網(タオバオ)内  
に「中国質造」というコーナーを設  
けた。

現在、厳選型ECサイトの最大  
手「網易嚴選」は、16年4月に運営  
をスタート。厳選型ECサイトが  
大きな注目を集めきつかけとなっ  
た。

17年4月には、小米(シャオミ)が  
「小米有品」の運営を開始。

同年5月には、タオバオの中国質  
造のアップグレード版である「淘宝  
心選」も登場。

6月には、ベビー・マタニティ専門  
ECサイト「蜜芽」(mia.com)によ  
る「兔頭媽媽甄選」が運営を開始  
した。

次に、運営モデルを見てみ  
よう。網易嚴選が採用する  
「ODM」(Original Design  
Manufacture)・相手先ブラン  
ドによる設計・生産)と必要商  
城の「C2M」(Customer-to-  
Manufacturer)・顧客のイメージや  
ニーズを商品に反映)の生産方式  
が、厳選型ECの二大モデルといえ  
る。

網易嚴選のODMモデルの場合、  
サプライヤー各社から商品企画や  
デザインが提出された後、網易嚴選  
による選抜が行われる。場合によ  
ては、改良が加えられることもあり、  
その後、生産に至る。こうして世  
に出る商品には「網易嚴選」のラベ



「淘宝心選」の前身となった「中国質造」と印刷された小包の  
パッケージ



## ノンブランドの生産モデルは ODMとC2Mが主流

18年1月には、京東(JD)ドッ  
ターム)も厳選型EC「京造」をス  
タート。これで、中国EC大手が、ほ  
ぼすべて参入した形となつた。

つまり、全く在庫を生まないシス  
テムだ。また、消費者とメーカーを  
直接結び付けることにより、中間コ  
ストを省き、高いコストパフォーマン  
スが実現できている。

商品の品目別で見ると、ノンブラン  
ド系ECサイトが扱う商品に  
は、家庭用品、リネン類、旅行・収納  
関連が多い。  
アパレルやパーソナルケア、デジタ  
ル電子製品などに比べ、これらジヤ  
ンルの商品は、消費者のリピート率  
はそれほど高くない。またブランド  
よりも品質や実用性、そしてコスト  
パフォーマンスが重視される傾向に  
となっている。



ルが貼られる。

網易嚴選の主な役割は、商品の  
買い付けと品質管理の2つだ。

一方、C2Mの場合、まず消費者  
からのニーズをメーカーに伝え、需  
要に応じて生産を行う。サイト上  
で予約を受け付け、ユーザーが実際

にオーダーした数だけ工場で生産  
する。

一方、C2Mの場合、まず消費者  
からのニーズをメーカーに伝え、需  
要に応じて生産を行う。サイト上  
で予約を受け付け、ユーザーが実際

## ノンブランド人気爆発の背景は? 新中間層は「里子消費」へシフト

一方、中国では中間層が拡大の一途を  
辿っている。彼(彼女)らは膨大な消  
費力を有し、消費観も以前とは異  
なる。価格にはそれほどこだわら  
ず、むしろ品質やクラス感をより重  
視。格調や生活のクオリティの高さ  
が、彼らを引き付ける大きな要素  
となっている。

欧米や日本の過去の経済発展の  
経験から、1人当たりGDPが2.  
5万ドルに達すると、ノンブランド  
ブームが起きることが明らかになつ  
ている。日本における無印良品の成

功も、まさにそのタイミングだった。  
現在、中国もちようどその階段  
を上りつつある。若年消費者は、こ  
れまでのようくに高価な高級ブラン  
ドをやみくもに追いかけたり、メンツ  
(面子)のための消費はしなくなつ  
ていて。

見た目ではなく、質を重視す  
る「里子消費」(※「里子」はメンツ  
(面子)の対義語で、内側の意)」  
に取って代わり、高品質でコストパ

# 大手が続々と参入、 中国スマートスピーカー業界

「スマホの次」として主導権争いが激化

2017年に、世界中で多くの注目を集めた「スマートスピーカー」。日本では「AIスピーカー」とも呼ばれる、音声操作対応のAI（人工知能）アシスタント機能を備えたスピーカーだ。内蔵のマイクで音声を認識し、情報の検索や音楽の再生、家電の操作などができるのが特徴だ。

14年に、米Amazonが「Amazon Echo（アマゾンエコー）」を発売。その後、グーグルが「Google Home（グーグルホーム）」、アップルが「HomePod（ホームポッド）」をリリースするなど、大手IT企業が矢継ぎ早に同市場に参入した。

中国も同様に、スマートスピーカー市場が急拡大している。京東（JDドットコム）、アリババ、小米（シャオミ）、百度（バイドゥ）など

中国でも大きな盛り上がりを見せるスマートスピーカー市場



スマートスピーカーは17年に最も注目されたIT製品



依然として発展の初期段階にある中国スマート家電市場だが、今後の潜在力は計り知れない。スマートスピーカーはその「突破口」として、極めて高い戦略的意義を兼ね備えている。

各社が目指すのは、スマートスピーカー市場のシェア獲得だけにとどまらない。このスマートスピーカーを通して、将来的にスマート家電市場で存在感を示すことがある。



アリババのスマートスピーカー「天猫精靈」



IoTの中核としての役割が期待されているスマートスピーカー

**スマートスピーカーができることは？  
IoTの中核として期待を集める**

スマートスピーカーが従来型のスピーカーと異なる点は、Wi-Fi接続が可能で、音声によるコミュニケーション機能を備えていることだ。音声識別により、ユーザーからの指示を即座に理解できるのが大きな特徴だ。

「ジャズが聞きたい」、「今日の天気は？」、「牛乳を買わなきや」、「エアコンを入れて」など、スマートスピーカーに対して声をかければ、自ら手を動かさずとも、すべて対応してくれる。

中国スマートスピーカー、17年に「気に販売台数が急増  
アリババ「双11」セールが火付け役に

世界の五大マーケティングリサーチ会社の1つであるGfKの統計によると、2015年の中国スマートスピーカーの売上は1万台に過ぎず、続く16年も6万台と低調だった。

ところが17年1～8月期には、累計販売台数が10万台と飛躍的に急伸。同年末に向けて売上がさらに急成長した。

その火付け役となつたのが、11月11日(独身の日)に開催された中国

コンテンツ面でも、音楽、書籍の朗読、ニュース放送など、ユーザーの様々な娛樂(エンタメ)ニーズを満たしてくれる。出前、情報検索、タクシー配車、オンラインショッピングなどのネットサービスにも対応、家庭生活の様々なシーンで活用できる。

なかでも重要なのは、スマートスピーカーを通し、照明、セキュリティ、スマート家電などをコントロールできる機能だ。今後、あらゆるモノがネットにつながる「IoT(モノのインターネット)」の普及を背景に、スマートホームの中核としての役割が期待されている。

ECCの大型セールイベント「双11」とそれに続く「双12」(12月12日)だつた。

両セールを契機に、スマートスピーカーが驚異的な売上を記録。アリババのスマートスピーカー「天猫精靈」は、双11セールの1日のみの販売数が100万台となり、17年通年の売上は165万台に達した。

百度(バイドウ)と小米(シャオミ)も、18年3月にそれぞれ新たな戦略的製品をリリース。18年の中国スマートスピーカーの市場規模は

6万台  
0.2億元

165万台  
3.1億元

588万台  
11.8億元

2016  
2017年  
2018年(予測)

【図1】中国スマートスピーカー市場規模

出所: GfK

# リアルを巻き込んだ 「新小売商法」が 新たに争点に

## 京東・天猫・蘇寧「618」セール徹底分析

2015年にアメリカを抜いて、世界トップに躍り出た中国ネット通販。ネットでの買い物は、もはや中国人にとって身近で「当たり前」の消費形態となつた。

国家統計局の公表データによると、17年の中国のネット通販ユーザー数は5.33億人で前年比14.3%の伸びを記録。また、17年の全国社会消費品小売総額は約3663億元。そのうち、ネットによる額は前年比32.2%増の7.18兆元で、小売全体の19.6%を占めた。

中国のネット通販ユーザーにとって、毎年2回、欠かせない「ビッグイベント」がある。アリババが始めた「双11(11月11日)」と、京東(JD.com)が始めた「618(6月18日)」だ。

京東の誕生日(設立日)でもあ

る「618」の大セールは、本来、京東が独自にお祝いするイベントだったが、09年から中国電子商取引(EC)業界全体が参加する大型イベントと化し、今年で10年目を迎えた。



アリババ主導の「双11」セールと京東主導の「618」セールは、今や中国を代表するECのビッグイベントに



「双11(独身の日)」セールとともに、中国で今や「国民的」ビッグイベントとなった「618」セール



18年の618セールの総売上は、過去最高記録を更新。中国ビッグデータ分析・調査会社の星圖数据の統計によると、618セールに参加したEC企業47社の期間（6月1日～18日）内の総売上は、2844.7億元に達し、前年の双11の2539.7億元の記録を塗り替えた。

また各社の売上は、多い順に京東、天猫（Tモール）、拼多多（Pinduoduo）、蘇寧（スニン）、唯品会（VIP.com）、網易（ネットトイズ）だった。

注目に値するのは売上高だけではない。18年の618セールはアリババが提唱し推進する「新小売（ニューリテール）」トレンドを背景に、オンラインとオフラインの融合も特筆すべき特徴だった。

全国70カ所の新小売概念を導入した商圈が天猫の618セールに参加したほか、京東も50万超のリアルショップで、セールを開催。物



は何か。そこから読み取れる消費トレンドは何かについて、分析してみることにしよう。

### 【京東の戦績分析】 「闪电送」サービスで 配達時間を大幅に短縮 ーT・家電大手各社が 「京東モデル」をリリース

京東（JDドットコム）の2018年の618セールの売上は、前年比37%増の1592億元だった。価格のディスカウントのほか、オンラインとオフラインを融合させた販売モデル、SNS（ソーシャル）



京東618セール専用のダンボール箱

ル・ネットワーク）を活用した販売、無人販売など新しい販売モデルを導入し、大きな注目を集めた。

京東は、18年の618セールで50万超のリアル商店と提携し、プロモーションを繰り広げた。多くのスーパーやコンビニ店、ドラッグストアの屈臣氏（ワトソンズ）、駄菓子やスナック類のチェーン店である来伊份や良品铺子などのほか、京東之家、京東便利店（コンビニ）、京東家电专卖店、京東母婴店（ベビー・マタニティ専門店）など京東傘下のリアル店舗がこれに含まれる。

また、京東のECプラットフォーム



京東便利店（コンビニ）や京東母婴店（ベビー用品専門店）などのリアル店舗も618セールに参加



# SNSが火付け役に 勃興、新型ティーhaus

人気店「喜茶(HEYTEA)」の登場で一気に進展したことは確かだろう。1杯の飲み物を購入するために6時間以上行列に並ぶこともある喜茶の成功に触発され、次々とティーハウスが誕生している。彼らに共通するのは「見た目の良さ」と「ハイクオリティ」だ。

## シェアに有利、視覚的魅力

これらティーハウスの主力メニューとなっているミルクティーは、1996年前後に台湾地区から大陸市場に参入して2001年ごろから大成長期を迎えた。このときは差

別化戦略をとる店も少なく、類似店が現れては淘汰されていったが、ブランド運営意識の強い「快楽檸檬(ハッピー檸檬)」と「Coco都可」が登場した07年前後から第2世代に突入。そして近年の健康ブームや、差別化・個性重視の消費社会の到来で、第3世代と呼ぶべき変革期を迎える。

パウダー茶や粉ミルクではなく本物の茶葉と新鮮な牛乳を使用、台湾地区式の枠を超えたお洒落メニューが続々登場、甘さや温度、トッピング内容なども消費者が選べるカスタマイズ重視のサービスも始まった。

しかし最大の変化は、ブランディングや環境づくりにより力が入れられるようになったこと。スタンド形式をやめ座席を置く店が増えた。カフェのような文芸ムードの内装にこだわり、商品パッケージに意匠を凝らすブランドも現れた。この変化こそがSNSによる口コミ拡散と連動し、紙媒体やTVCMといったマスメディアに頼らない宣伝効果を生み出す源となっている。

モバイル時代において口コミは実に効率よく、影響力の高い宣伝媒体になっている。情報はSNSで瞬時に拡散され、雪だるま式の効果を生む。シェアがシェアを呼んだ話題店では、若年層を中心とする消費者が長時間行列に並び、話題のグルメを手に入れるや、戦利品を撮影し、コメントを入れ、拡散する。だが、どんな店でも拡散してもらえるわけではない。拡散という行動にもインセンティブが存在する。

それが友達からの「いいね(点赞)！」だ。



「恋暖の初茶」のミルクティー

SNS利用者たちは、シェアした内容に「いいね！」を押してもらうことに大きな喜びを感じる。そのためには、SNS上で(直感的に)共有しやすい視覚的魅力が非常に重要なものとなる。ティーハウスに限らず多くのSNS人気グルメを観察すると、どれも見た目に優れていることに気づく。“見た目の良さ”こそ、SNS上の口コロ人気店“網紅店”に共通する要素といえる。

では求められる“見た目”と、その理由は何か？ 人気ティーハウスの事例から、傾向と背景を探ろう。

(分析連携：BizCHINA編集長 石原達也)



蒋佳玲

キャストコンサルティング  
コンサルタント

1996年台湾大学政治学部国際関係学科卒業、97年米シラキュース大学広報修士課程終了。その後、台湾地区大手PRエージェンシー、台北101ショッピングモール、米系シリアル大手メーカー等を経て、05年からキャストコンサルティングのマーケティングコンサルタント。

## キャストコンサルティング(上海) 加施德諮詢(上海)

■上海市浦東新区浦東南路528号  
上海証券大厦北楼1404室  
☎ 021-6321-3000  
✉ <http://www.cast-marketing.com/>  
✉ [service@cast-marketing.com](mailto:service@cast-marketing.com)

キャストコンサルティング

# 茶館と網紅のマジック

①

## 都市別マーケティングレポート



一杯のアイスティーを手に入れるため長蛇の列が形成される新型ティーハウス(広州市内の「喜茶」店舗)

キャスト中国ビジネス「中国マーケティングEC会員コース」  
会報誌『チャイナ・マーケット・インサイト』毎月発行

ご希望の方に会報誌サンプルを無料で送付。  
お申し込みは下記サイトから。  
<http://www.cast-marketing.com>

喫茶文化大国の中国で今、新タイプのティーハウスが隆盛している。“お洒落”、“ヘルシー”、“見た目”を共通項に、消費のアップグレードを牽引している。ブームの火付け役は、SNSでの口コミ消費“網紅経済”だ。ほぼ同時期に盛り上がったティーハウスと網紅経済には、共通する社会背景が潜んでいた。それはシルバー世代や若年層のライフスタイルにも影響を及ぼしている。

### お洒落ティーハウス

広州の天河地区にある高級ショッピングモールの太古匯に、「恋暖の初茶」という名のティーハウスがある。“かわいい和風”路線の店舗デザインで、柔らかなライティングが心地よく、都会の若いアーバン層にぴったりの雰囲気だ。ミル

クティーをメインにマシュマロチョコレート、パイナップルカルピスなどかわいらしいメニューばかりが並ぶ。客層は若い女性やカップルが多く、客単価は平均17～18元前後といったところ。一般的のティーアウト型の茶飲料店に比べやや高めだが、欧米系カフェ・チェーンに比べればずっと安い。

これまで“茶飲料店”といえば街角のテイクアウト店が主流だった。ところがここ数年、「恋暖の初茶」のようなお洒落なティーハウスが続々誕生している。これら新種のティーハウスはショッピングモールの中にも進出、イメージもお洒落でリッチなものに生まれ変わった。座席を設け、商品もタピオカミルクティーからクリームティー、フルーツティーや高級ハンドドリップティーなど多様化し、客層もホワイトカラー層へと広がりつつある。

こうした変化は一朝一夕で起きたものではないが、SNS口コミ超

## 編集後記

会報誌7&8月合併号の巻頭特集で「ノンブランド」を取り上げました。ノンブランドと聞いてピンと来ない人も多いかもしれません。いわゆる日本の「無印良品(MUJI)」のようなもの。いま、中国の電子商取引(EC)業界ではこの覇権争いが激しくなっています。

その火付け役となったのが「網易厳選」。無料メールやゲームが有名な中国ポータルサイト大手の網易(ネットイース)が始めた「ノンブランド」のブランド。近年は越境ECの「網易考拉(コアラ)」も人気を博すなど存在感を高めています。

この網易厳選を初めて知ったのは、昨年末に上海の自宅で開いたクリスマスパーティー。台湾の友人と交換したプレゼントのラッピングを解くと、シンプルな白地に「厳選」とだけ書かれたパッケージ。中身は、今風のオシャレな感じの珪藻土バスマットでした。

その他にも、娘にイギリスのフェルトハット(帽)をプレゼントしてくれ、「ロンドンの有名店と同じ工場で作っているからすごくいい出来でしょ?結構安いのよ」と。枕やクッション、日用品など生活に必要なものは一通り揃っており、どれもセンスのいいシンプルなデザインでかつ安いことから、最近よく利用しているとのことでした。

その後、改めて網易厳選のECサイトを訪ると、確かに洗練されたデザインで品質も申し分なさそうな商品の数々。第一印象は「無印良品?」との思いは否めませんでしたが、ちょうど引っ越しで必要だったため、枕とベッドマットレス、布団クリーナー、スチームアイロン、また夏には速乾性のTシャツも購入しました。どれも感想は「これで十分」どころか「結構いい」です。

このように「網易厳選」の虜になっていた矢先、4月末に訪れた杭州のアリババモール「親橙里」で目にしたのが「淘宝心選」。タオバオ版のノンブランド1号店です。まさに網易厳選のライバルとも言え、むしろ本家本元の無印良品にも引けを取らないデザインと品揃え。アリババが誇る販売力とともに、充実したサプライ能力に裏打ちされたような商品ラインナップから、同社の“本気度”が伺えました。

両社以外にも、京東、小米、蘇寧など大手ECやIT各社が続々と参入。ある意味、一種のブームとも言えるこのノンブランドビジネスが中国で盛況となった背景とともに、各社の展開や今後の展望について探りたいと思い、特集を組みました。(亀)



大龜浩介

キャストコンサルティング取締役

1996年早稲田大学政治経済学部卒業。台湾のIT企業などを経て、2004年弁護士法人キャスト入所。2005年キャストコンサルティング入社、2007年取締役。会員制「キャスト中国ビジネス」事業を立ち上げたほか、在中国日系企業の事業戦略・運営の支援や中国マーケティングのコンサルティングを行う。著書に『中国ネットビジネス成功へのポイント』(日本経済新聞出版社)のほか、現在、日経MJ(流通新聞)でコラム「中国&アジア商売見聞録」(隔週掲載)、「月刊コンビニ」で中国のコンビニ事情を執筆。講演多数。



蒋佳玲

キャストコンサルティング(上海)有限公司

コンサルタント

1996年台湾大学政治学部国際関係学科卒業。

中国(台湾含む)でのマーケティング経験を15年以上有し、実務経験に基づいた日系企業の中国進出及びマーケティング・販売・プロモーション戦略と実行のコンサルティング業務を行なう。

現在、中国全土をカバーする日本語ビジネス情報誌「WheneverBizCHINA」に都市別マーケティングレポートを連載中。

### ◆著作権

本資料の著作権は出典が明記されているものを除き、原則、キャストコンサルティング株式会社に帰属します。いかなる目的であれ、本資料の一部または全部について、無断で、いかなる方法においても複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。

### ◆免責

本資料記載の情報は、キャストコンサルティング株式会社が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。キャストコンサルティング株式会社は当該情報に起因して発生した損害については、その内容如何にかかる責任を負いません。この情報は執筆時の情報に基づいておりますので、今後登場する法令、司法解釈等により、記述内容と異なる結果が導かれる可能性があることに十分ご注意ください。また、本資料に記載された内容は予告無しに変更されることもあります。

### 「キャスト中国ビジネス」中国マーケティング・EC会員コース

中国の市場・業界・商習慣を徹底調査&研究

チャイナ・マーケット・インサイト News Letter 2018 JUL&AUG (vol.56) 2018年8月発行

発行:キャストコンサルティング株式会社

〒105-6234 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー34階

TEL:03-5405-7860 FAX:03-5405-3308 メール:service@cast-marketing.com

© 2018 CAST Consulting Co., Ltd. All Rights Reserved

# 中国市場攻略は“情報力”がすべてです!

消費市場としてますます世界中から注目を集める中国。日本企業もモノづくりの拠点から販売先としての市場として取り組まなければならなくなっています。しかし、いざ中国で販売するとなると、どこで?だれに?どうやって?販売していくかわからないまま戦闘闘しているのではないでしょうか?そんな日本企業を尻目に、欧米、台湾・韓国、ローカル系企業は売上を着実に伸ばしています。この差は一体何なのでしょうか?

それは「**情報力**」です。単なる情報の量だけでなく、真に必要な情報を収集、把握、分析してこそ、はじめて具体的な戦略と行動プランが確立できるといえます。

キャスト中国マーケティング事業部では、現地調査会社と協働しながら、これまで数多くの調査案件に携わってまいりました。クライアントからの「これはさすがに無理かも?」といった情報や資料なども収集してきた実績がございます。ぜひお気軽にご相談・お問い合わせください。

## 調査業務内容

### 業界調査

自動車、流通、保険など各業界のリーディング企業で働く経営層やマネージャーなどの関係者にインタビューを実施し、各社の生産・販売状況及び目標、取引先、仕入れ・販売価格、コスト構造、流通販売網、人事・労務体系など内部情報をヒアリングし、業界全体の実態を把握できます。

### 実績紹介

家電	総合家電メーカー 競合社のウェブ・CRM戦略調査
小売	高級腕時計販売会社 中国高級輸入腕時計マーケット調査
化学会	農業用フィルムメーカー 中国農業用フィルム及びパイプハウス調査
化学会	マスタバッヂメーカー 中国マスタバッヂ競合社・原料サプライヤー実態調査
化学会	大気浄化装置メーカー 中国大気浄化装置事業展開の可能性調査
金融	損保会社 火災保険に関する競合社ヒアリング調査
金融	損保会社 団体保険制度に関する競合社ヒアリング調査
金融	損保会社 商業医療保険に関する競合社ヒアリング調査
金融	損保会社 家電延長保険に関する競合社ヒアリング調査
金融	損保会社 海外旅行保険に関する競合社ヒアリング調査
素材	電池負極材メーカー 電池負極材競合社調査

### 企業調査

競合他社、取引先、出資候補先、不審業者など特定の企業にスポットを当て、工商資料等に基づく登記・財務状況の把握に加え、内部関係者からのヒアリングを通して、社内外の人脈・人間関係、資産状況、取引先、人事制度、営業計画などを要望に応じて調査可能です。

### 実績紹介

IT	自動車部品システム開発会社 買収・提携相手企業(中国最大自動車部品データベース会社)調査
食品	健康食品メーカー 競合社の広告費の会計上の処理方式調査
食品	食品加工会社 提携会社及び責任者の資金フロー調査
電機	重電メーカー 投資対象会社の実態調査
物流	物流会社 中国法人の個人株主に関する素行調査
出版	雑誌出版社 提携会社財務実態調査
金融	消費者金融ローン会社 買収対象会社の投資状況調査

### 消費者調査

貴社の商品やサービスが中国市場でどれだけ受け入れられるか?その可能性は?どうやって販売?などの疑問を探るため、実際に各地でターゲット消費者を集めてグループインタビューを行います。上海、北京、広州だけでなく、成都や西安など内陸や地方都市でも対応できます。

### 実績紹介

観光	高級リゾート会社 日本観光ニーズ調査
航空	航空会社 中国エアライン・ブランド認知調査
化粧品	スキンケア会社 化粧品・健康食品市場及び商品テスト調査
メディア	広告代理店 女性向け情報発信サイトに対するニーズ調査
メディア	広告代理店 女性向け情報発信サイトターゲット消費者調査及びコンセプトテスト
メディア	広告代理店 女性向け情報発信サイト使用感覚テスト
出版	ヤングファッショントレンド出版社 子供向けファッショントレンド消費者調査
金融	損保会社 中国火災・医療保険リテールマーケット消費者ニーズ調査

### 営業先・代理店候補リスト作成

営業先や代理店などの候補となる企業を、地域や売上規模などの選択基準に基づきリストアップします。日本企業との取引実績や希望などを電話ヒアリングにより絞り込むことも可能です。

### 実績紹介

電子	タッチパネルメーカー 透明タッチパネル代理店ロングリスト作成
物流	商社 提携先・M&A可能対象ロングリスト作成

### メディアクリッピング

中国内1,500の主要な新聞・雑誌、500のテレビ及びウェブサイト・BBS・ブログ等から設定したキーワードに関連する記事をクリッピングし、定期的(毎日or毎週)にお届けします。必要に応じて、タイトルや記事全文、サマリーなどの日本語翻訳も対応可能です。

### 実績紹介

食品	健康食品メーカー 中国食品・通信販売に関するニュースクリッピング
----	----------------------------------



まずはお気軽にご相談ください。

**キャストコンサルティング 東京:03-5405-7860 (代) MAIL:service@cast-marketing.com**

# 中国マーケティング・EC会員コース

中国市場徹底攻略! 専門性の高い情報とコンサルティングの融合による、スピーディで精緻なビジネスサポートを提供いたします。

当会員コースにご入会いただくと…

**1 中国現地生情報をリアルタイムにレポート!**

会報誌「チャイナ・マーケット・インサイト」が毎月届く!!

毎月20日発行、ウェブコンテンツを冊子形式に編集し、お手元に郵送いたします。(1・2月と7・8月は合併号となります)



**2 個別調査案件レベルの量および質のコンテンツほか  
精度の高い情報の数々が、24時間オンラインで閲覧可能!!**

クライアント様から、個別に受注する調査案件と同等レベルのクオリティです。

**3 コンサルタントがビジネス相談に対応!! (メール・TEL)**

中国での調査・販売に関する各種相談に電話またはメールでコンサルタントが対応いたします。  
また、業界・市場の実態や販売店リストなども、デスクリサーチ(ネット上の情報収集に限る)の範囲内であれば会費内で対応可。  
(内容によっては、別途お見積もりを提示する場合がございます)



**この内容で、わずか月々50,000円/4,000元(税別)!!**

ご契約は日本or中国いずれも可能。ご契約期間は1年単位で承っております。

・その他ご契約条件、利用規約等については、弊社ホームページご入会案内をご覧ください。

「それが知りたかった!」にお応えする、キャスト独自のコンテンツラインナップ

**中国マーケティング専門のコンサルタントが現地視察・取材を敢行!**

- ・中国沿岸部から内陸の三・四線級都市まで網羅した「都市別レポート」
- ・各都市の80后・90后的家庭を訪問調査し消費動向を見据える「消費者研究」
- ・自動車、流通、食品など各業界のリーディング企業から読み解く「業界動向」
- ・中国で活躍する市場部マネージャー級人材への取材から把握する「実務の視点」
- ・統計データから中国市場・業界のいまと今後を知る「数字で見る中国」など

中国の市場・消費者・  
流通・小売・物流・都市・  
業界などの情報が  
盛りだくさん!!

## マーケティングレポート 一例

- ・香港系大手ドラッグストア「ワトソンズ(屈臣氏)」徹底研究
- ・外資系大手スーパー「カルフール」徹底研究
- ・大潤発に学ぶ中国市場攻略の方程式
- ・中国ネット通販最大手「淘宝」トップ店舗徹底研究
- ・ブルガリとセリーヌを徹底分析! 中国奢侈品市場
- ・台湾系の85度C、中国で躍進のポイント など

## 都市別レポート 一例

上海・北京・広州・成都・重慶・瀋陽・青島・  
ハルビン・杭州・寧波・蘇州・南京・天津・長沙・  
無錫・湖州・西安・武漢・鄭州・合肥・温州 など  
掲載都市は随時更新中!!



キャストコンサルティング株式会社 会員サービス事務局 TEL: 03-5405-7860

MAIL: service@cast-marketing.com 〒105-6234 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー34階